



© TOMY 「Plarail」は株式会社タカトミーの登録商標です。

開催日時：2016年1月1日(金・祝)～1月4日(月) 9日(土)～11日(月・祝) **7日間**

時間：10時～16時半(最終入場は16時)
 料金：前売券 大人(中学生以上) 700円
 子ども(3歳～小学生) 500円
 当日券 大人(中学生以上) 900円
 子ども(3歳～小学生) 700円
 ※2歳以下は入場無料
 ※前売券は各種プレイガイドで発売中

会場：ATCホール(大阪南港) 大阪市住之江区南港北2-1-10

料金には入場記念品【超電導リニアL0系中間車】または【Plarail博コンテナ 中間車】を含む。(有料入場者のみ/無料入場の方を除く)※入場記念品は生産上の都合等により、直前に変更になる場合がございます。※レールは付いていません。



City Life 読者限定

この記事持参で

当日券 大人(中学生以上) 900円→**800円**
 子ども(3歳～小学生) 700円→**600円**

※2歳以下は入場無料

人数をご記入いただき、当日券売り場までお持ちください。

大人 枚 子ども 枚

今月の スタッフ の イ・チ・オ・シ!

Plarail博 in OSAKA ☆
 ～みんなのまちへPlarailが大集合!!～

Plarail好きのキッズ集まれ～!! お正月はコレで決まり!

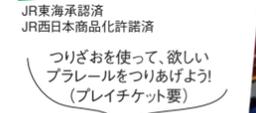
大人気のPlarail博が、新年早々に大阪・南港で開催される。みんなの大好きな新幹線、特急列車、キャラクターのPlarailが大集合! E7系北陸新幹線かがやきから景色をながめたり、あの超電導リニアL0系も登場だ! 人気のアトラクションゾーンでは大きなPlarailに乗ったり、ゲームに参加してPlarailをゲットしちゃおう! Plarailマーケットではイベントでしか買えない商品など盛りだくさん。一日中親子で楽しめるよ! さあ、思いっきり遊ぼう!!



乗ろうよ!
 大きな
 Plarail
 (プレイ
 チケット要)

このPlarail博なら
 お子さんやお孫さんの
 とびきりの笑顔が
 見られるはず!! 家族揃って
 楽しい時間を過ごそう。

編集部 まっつー



JR東海承認済
 JR西日本商品化許諾済

つりざおを使って、欲しい
 Plarailをつりあげよう!
 (プレイチケット要)



JR貨物承認済
 みんなで
 コンテナに荷物を
 つんでみよう!

※画像はイメージです。

Plarailやトミカのイベント記念品をはじめ、人気の商品がいっぱい!



東京モノレール株式会社許諾商品
 イベント記念品
 東京モノレール10000形セット

PickUp
 エンタメ旬

音楽 演劇 アート イベント スポーツ

予約・購入について

- 特別電話予約 ●オペレーターが対応します。受付時間内にお電話ください。
- 電話予約 ●自動音声ガイダンスに従って、専用コード、公演日、枚数などを入力。
 ●予約の際は、必ず「発信者番号通知」を。(公衆電話や非通知の場合は予約ができません)
 ●プッシュトークンでのお電話からおかけください
- WEB受付 ●QRコードもしくはURL入力専用フォームより購入可能
 ●チケットを購入するための会員登録は無料

北摂・阪神・神戸のお得なチケット情報サイト
エンタメticketも Check!

新着情報はコチラ ▶▶▶

<http://ticket.citylife-new.com/>



ETERNAL CHIKAMATSU (エターナルチカマツ)

～近松門左衛門「心中天網島」より～

深津絵里×中村七之助 がダブル主演で挑む究極の愛!

遊女・小春、治兵衛、その妻・おさんの三角関係を見事に描いた近松門左衛門の代表作「心中天網島」をベースに、「究極の愛」を描いた「ETERNALCHIKAMATSU」。

『日陰者に照る月』でウエストエンド演劇賞を受賞、その後、様々な作品でトニー賞を受賞・ノミネートし続け、世界の演劇界に衝撃を与え続けているデヴィッド・ルヴォー演出。ほんのちょっと、15分だけの恋のはずだった。風俗店に通い詰めるダメ男・ジロウ(中村七之助)は、売春婦・ハル(深津絵里)に惚れ込み、命懸けの恋に落ちる。恋に溺れるジロウに突如態度を変えるハル。真意を隠し街をさまようハルは、江戸時代、遊女の涙で溢れたという蜷川(曾根崎川)のあった場所で、同じ魂を持つ江戸の遊女小春(中村七之助2役)と出会う。時代を超え同じ男を愛するハルと小春だが、二人は違う人生を選び取る。初共演となる二人が濃密な愛の世界を見せる。

City Life 読者限定

対象公演 2/29(月)18時半 3/1(火)18時半 3/2(水)18時半 3/3(木)18時半

金額 「全席指定/カフェチケット付」**11,500円** 受付期間 12/21(月)10時～1/7(木)23時59分
 特別電話予約 **0570-02-9999** 専用Pコード 599-480 WEB受付 <http://w.pia.jp/p/eternal-cl/>

(受付フォーム)



日時: 2/29(月)～3/6(日)

料金: 全席指定 11,500円

場所: 梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ 大阪市北区茶屋町19-1

阪急電車「梅田駅」茶屋町口より徒歩3分

※未就学児童は入場不可。

作 谷賢一 演出 デヴィッド・ルヴォー
 出演 深津絵里/中村七之助/伊藤歩/中島歩/入野自由/矢崎広/澤村国久/山岡弘征/朝山知彦/宮菜穂子/森川由樹/中嶋しゅう/音尾琢真/他



©石黒幸誠 grEm

塚本文子 水彩画展

▶ 1/11(月)～1/17(日)
 11時～18時(最終日16時まで)

宝塚市在住の画家塚本文子氏の水彩画展を開催。カルチャー教室の指導者としてまた活躍、二代会で活躍。人物、風景、静物など幅広いジャンルで描く。生そのものを深く感じさせる作品群。

■画廊シャワール(川西市小花1-8-1) ■入場無料 ■問:TEL072-758-0811

短期陶芸1月教室



▶ 1/9、1/16、1/30 (各土曜日、3日間コース)

10時～12時

■伊丹市立サンシティホール・陶芸室(伊丹市中野西1丁目148-1) ■中学生以上の伊丹市民対象(近郊の方も受け入れ可) ■材料費800円 ■申込:FAX(072-785-2461)または郵送※教室名、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(FAX番号)を記入 ■申込先:〒664-0023 伊丹市中野西1丁目148-1 サンシティホール「短期陶芸教室」係 ■問:TEL072-783-2350

笹倉鉄平

ストーリーを感じる「道」と「広場」
 ～画家のひと言を添えて～



「サンタ・マリア・ノヴェラ広場」
 ©TEPPEI SASAKURA / ART TERRACE

▶ 1/7(木)～4/4(月)

*火・水休館
 10時～18時(入館は17時半まで)
 閑静な住宅街にある私設美術館で、兵庫県出身の画家・笹倉鉄平(1954～)の企画展を開催。常に人の暮らしと共にある、道と広場。画家が旅先で出会った心惹かれ、強く印象に残った情景の数々を展示。

■笹倉鉄平ちいさな絵画館(西宮市能登町11-17) ■入館料:大人/300円、大学生/200円(要学生証提示)、小中高生/100円 ■TEL0798-75-2401

美と装い 新収蔵品とともに



上村松園(秋の粧)

▶ 1/2(土)～2/14(日)

10時～17時(入館は16時半まで)
 「美と装い」をテーマに、昨年度の新収蔵品、美人画や女性画などの人物画を中心とした日本画や油彩画他50点をご紹介します。また同時開催として、当館で所蔵する近代日本画の優品を約20点展示。

■西宮市大谷記念美術館(西宮市中浜町4-38) ■一般500円 大高生300円 小中高生200円 ■問:TEL0798-33-0164

EVENT 阪神イベント

- コンサート
- ギャラリー
- 催し
- ミュージアム
- 講座・講演

あなたの街の情報を
 お待ちしております!

メール play@citylife-new.com
 FAX 06-6368-3505

※応募・掲載希望月の前月8日まで(以降も受付の場合あり)
 ※掲載の場合のみ、編集部から連絡いたします。

オルガンコンサート



▶ 1/15(金)
 10時35分～11時25分
 演奏:西山聡子、追中宏美

■神戸学院大学講堂(西宮市岡田山4番1号) ■入場無料 ■問:0798-51-8502(チャブレン室)

企画展「節句の人形」



「おぼこ東帯雛」
 五世大木平藏(昭和初期) 丸平文庫所蔵

▶ 1/27(水)～3/3(木)
 10時～17時(入館は16時半まで)

子どもの健やかな成長や幸せを願い飾られる雛人形と五月人形。本展では、辰馬家に所蔵されてきた「節句の人形」を中心にご紹介。また、「京都・丸平文庫」所蔵の特別展覧も開催。

■白鹿記念酒蔵博物館(西宮市鞍掛町8-21) ■一般400円/小中高生200円(記念館・酒蔵館は共通チケット) ■問:TEL0798-33-0008

ストレスを正しく認識しよう



▶ 1/21(木)
 受付開始13時半～
 講演会14時～15時
 相談会15時～15時半
 *講演・相談は看護師が行います。

■仁明会地域精神医療センター 3階コミュニティールーム(西宮市越水町4-31) ■参加費無料 ■問:TEL0798-75-1333

COLLECTION2

ドミエドミエみる?しりあがり寿の場合



しりあがり寿
 ©Shiriagari Kotobuki

▶ 1/16(土)～3/6(日)
 10時～18時(入館は17時半まで)
 独特のユーモアで現代の世相を鋭く表現する漫画家・しりあがり寿(1958-)をゲストに迎え、当館が誇るドミエ・コレクションを基に作品を制作。19世紀/バリの相親を写したオノレドミエ(1808-1879)と、現代の諷刺画家ともいえるしりあがり寿とが出会ったとき、何が生まれるか?

■伊丹市立美術館(伊丹市宮ノ前2丁目5-20) ■一般300円 大高生200円 小中高生100円 ■問:TEL072-772-7447

木津川計の一人語り劇場

『番長皿屋敷』異聞



▶ 1/16(土)
 14時～

お菊の幽霊が皿屋敷を数える。落語「皿屋敷」の怪談である。関西では露の五郎の十八番だった。歌舞伎では早くに「播州皿屋敷」と改作された。どう変わったのかを語りながら、なぜ幽霊は女ばかりなのかを考える。

■フレンテホール(西宮市池田町11-1) ■入場料:一般1,500円/アマティ友の会1,200円*当日各300円増 ■問:TEL0798-33-3111